

# 日仏文化学院 パリ日本人学校

令和7年度学校だより 第5号 令和7年7月15日発行 パリ日本人学校 堀内正樹

## 一心同体

みんながつながった運動会

6月14日「一心同体」のスローガンの下、パリ日本人学校運動会が開催されました。堂々とした入場行進や選手宣誓。工夫された僥倖種目と全力で走り切る徒競走。またそれらの進行を支える実行委員の働き。応援や演技種目も、練習の甲斐あって見ているものに感動を与えてくれました。その他の活動とも並行して準備が進められ、大変だったと思いますが、自分たちで作りに上げてきた運動会の成功。喜びをみんなで分かち合い、次の活動につなげていこう。



## 暑かった！でも たくさん学び遊んだ

7月1～4日小学部の5.6年生がロワール地方へ宿泊体験学習に出かけました。当日は熱波警報が出ている中での旅立ちで保護者の皆様にはご心配をおかけいたしました。全員無事で思い出をたくさん抱え帰校することができました。

1日目はオルレアン観光、シャンボール城見学。2日目はブレンヌ国立公園で乗馬(ポニー)体験とクラフト体験。3日目は待ちに待った FUTUROSCOPE。一日思いっきり遊びました。4日間はアンボワーズ城とシュベルニー城の見学でした。

実行委員会のみなさんが中心となり各系の役割もきちんとこなせました。自分たちで進めたバス内&宿舎でのレクリエーションも協力できました。笑顔のあふれる3日間でした。



## 「よのなか」が少しずつ広がります 小学部社会見学

小学部2年生が山下農園を訪れました。作物の露地栽培やハウス栽培について丁寧に説明していただきました。いろいろな工夫をして栽培されていましたが「野菜の成長を見守るといった気持ちが良い作物の成長につながる」という言葉が印象的でした。少し試食をさせていただいた、ニンジン・カブ・キュウリの甘いこと。果物のような感じでした。



小学部4年生が浄水場を訪問しました。所員の方の説明のあとグループごとに実験をしました。水の中に石や紙や泥をいれて作った汚水をフィルターや薬品を使って浄化していく実験です。少しずつきれいになっていく水に子どもたちはびっくり。沈殿した汚物は実際には肥料になるのだそうです。子どもたちの視野が一つ広がりました。



## 卒業後の学びは… オンライン高校説明会

オンライン高校説明会が行われました。日本国内外の5校とオンラインでつなぎ、それぞれの学校の特徴を伺うことができました。

自分で課題を見つけ協働で解決する能力がこれから求められるという高校の先生の言葉。卒業生からは多様な友達との生活の中で人の意見を受け入れられるようになったという言葉が印象に残りました。今回の説明会が今後の進路選択に生かされることを期待します。



## 『大丈夫』

書道家「磨衣子さん」パフォーマンス

書道家の磨衣子さんが訪問され、全校児童生徒の前で書道を披露してくださいました。体育館の真ん中に用意された真っ白な紙の前に精神統一された後、「大丈夫」と紙一杯に書かれました。ご自分も中学や高校生時代に悩みを持った経験があるとのこと。それを乗り越え今の表現活動にたどり着き、毎日が楽しい。だから、みなさんも上手いかなんかあったり、悩みがあったりしても大丈夫だよとお話してくださいました。

精神を統一され書に向かっていらっしゃる間は、体育館の空気が止まって暑さを忘れるような感じがしました。小学部には「笑」、中学部には「夢」と、書によるメッセージをくださいました。ありがとうございました。



## パリで獅子！

栄之丞さんによる日本舞踊教室

日本舞踊扇寿栄之丞の皆様が来校し、三味線と舞踊そして歌舞伎を演じてくださいました。昨年に引き続きの来校です。日本文化を感じさせる三味線の音色と舞踊。迫力満点の歌舞伎(獅子)を演じてくださいました。

演技に引き込まれた子どもたちからは自然と拍手が沸き起こりました。ありがとうございました。

